サムライの子（1963）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1963/02/24

【解説】
第1回講談社児童文学新人賞で佳作に選ばれた山中恒の同名小説を、今村昌平が脚色し若杉光夫が監督した。
田島ユリは北海道の田舎にある他人の家に預けられていた。母は他界しており、父は屑屋で生計を立てていた。そんな父から、大都会の市営住宅に引っ越すと聞かされ、ユリは大喜び。しかし引っ越し先は、人から“サムライ部落”と呼ばれるオンボロ住宅だった。しかもそこには新しい母と弟が待っていた。新しい学校でも、ユミはサムライ部落の住民というだけで差別された。ある日、ユリたちの住む部落にノブシと呼ばれる放浪者たちが大挙してやってくる。ノブシは金のためなら犯罪もいとわない集団で、受け入れに困った市役所が、彼らをこの部落に押しつけてきたのだった。

【クレジット】
監督 若杉光夫
企画 大塚和
原作 山中恒
脚本 今村昌平
撮影 井上莞
美術 岡田戸夢
編集 丹治睦夫
音楽 渡辺宙明
録音 宮永晋
出演 田中鈴子
小沢昭一
南田洋子
浜田光夫
松尾嘉代
上田吉二郎
新田昌玄
田代みどり
鈴木光子
東恵美子
大森義夫
鶴丸睦彦
田中筆子
武智豊子 Toyoko Takechi
藤原赫子
波多野憲

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

星野和正
三崎千恵子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.